# 朝日町町民アンケート結果報告

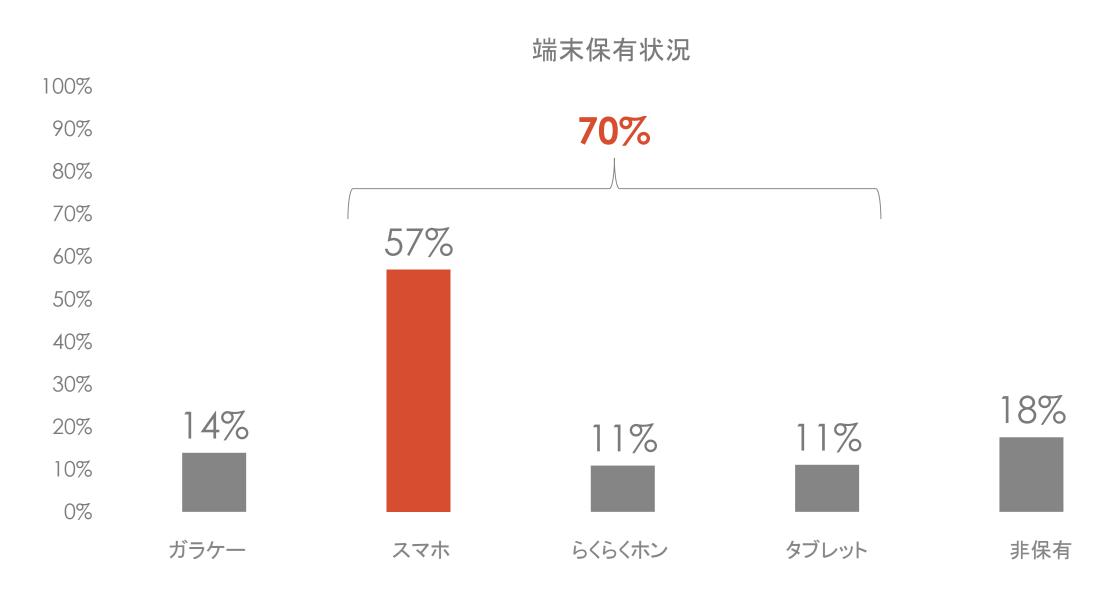
#### 調査目的:

- ・朝日町のデジタル端末利用状況の把握
- -スマホ・タブレット等保有状況
- -利用機能
- -利用意向
- ・ノッカル・ポHUNT等の認知度合い確認
- -ノッカル認知&利用状況
- -ポHUNT認知&利用状況

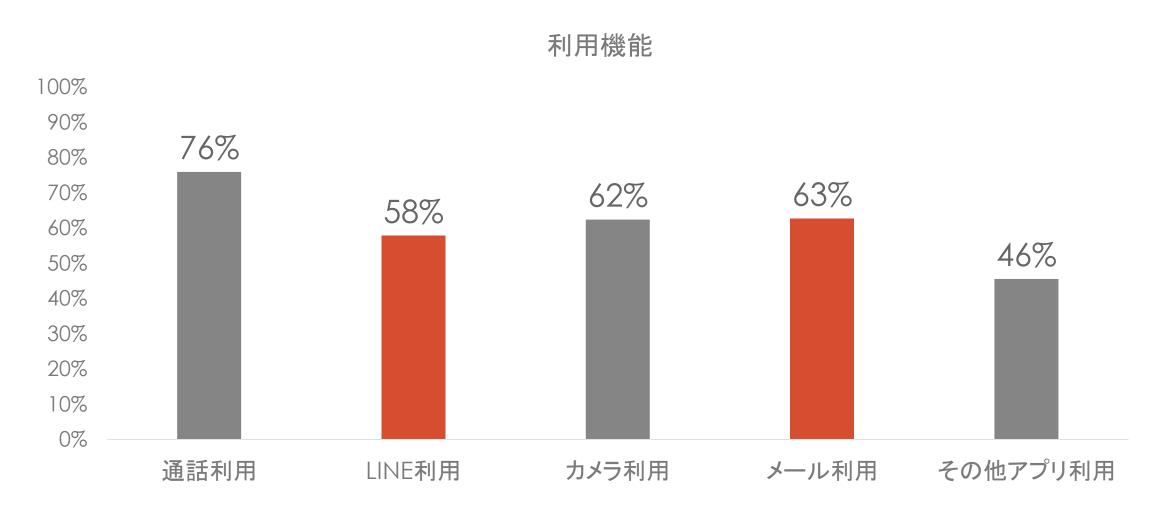
朝日町DXPJ施策の 受容性確認と施策検討に活用

ノッカル・ポHUNTの 認知/利用拡大に活用

#### スマホ保有者は57%。いずれかのスマート端末保有者は70%

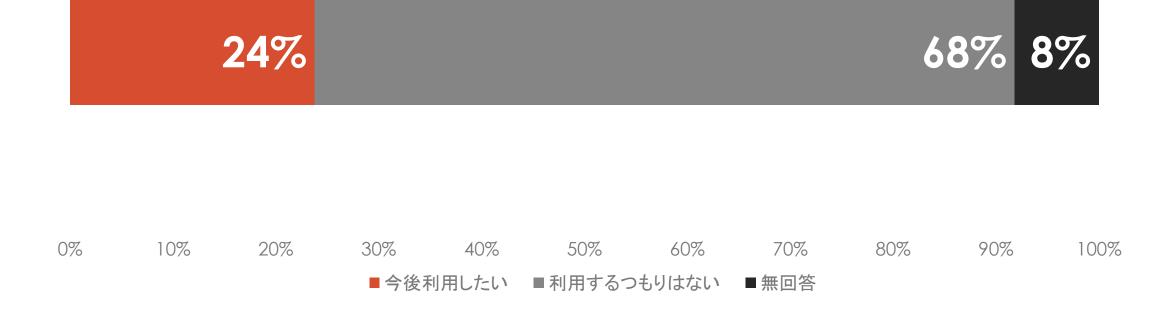


LINEは住民の58%が利用中。メールとの差は5%程度に留まる。 →情報伝達手段としてLINEは有効。

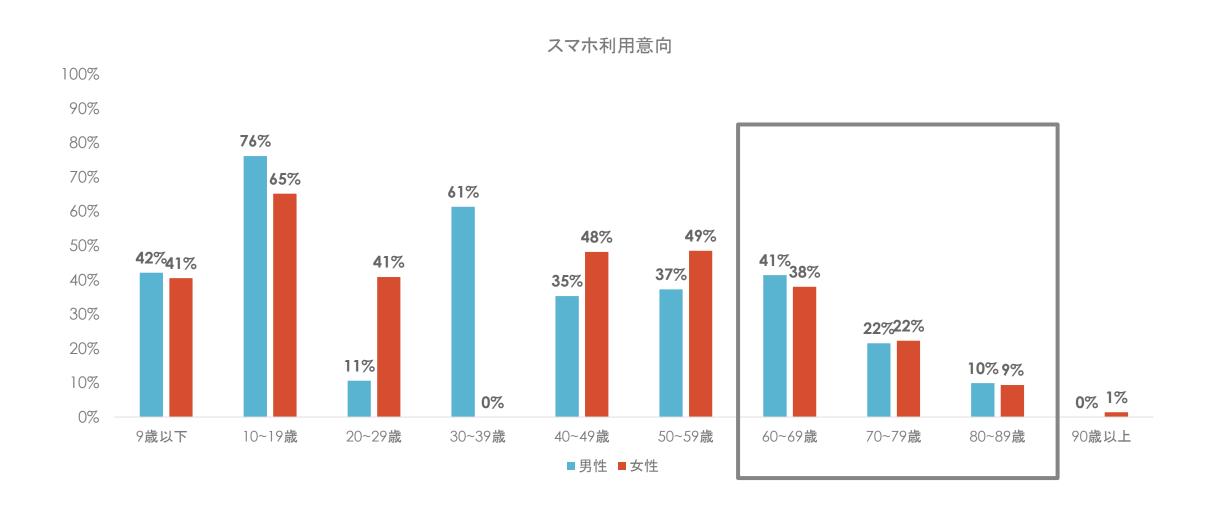


スマホ非保有者のうち24%程度はスマホ利用意向がある。

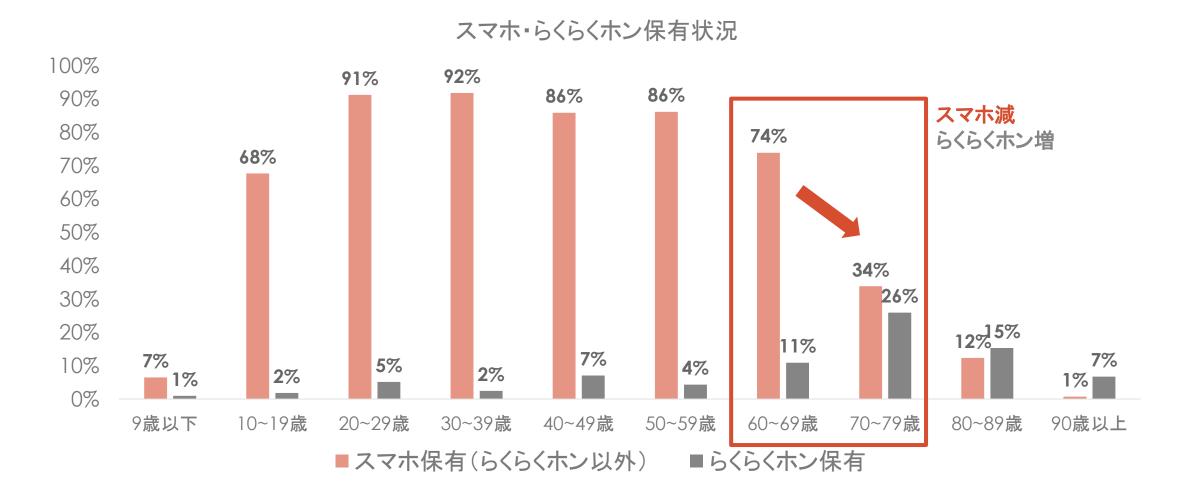
#### スマホ利用意向(スマホ非保有者)



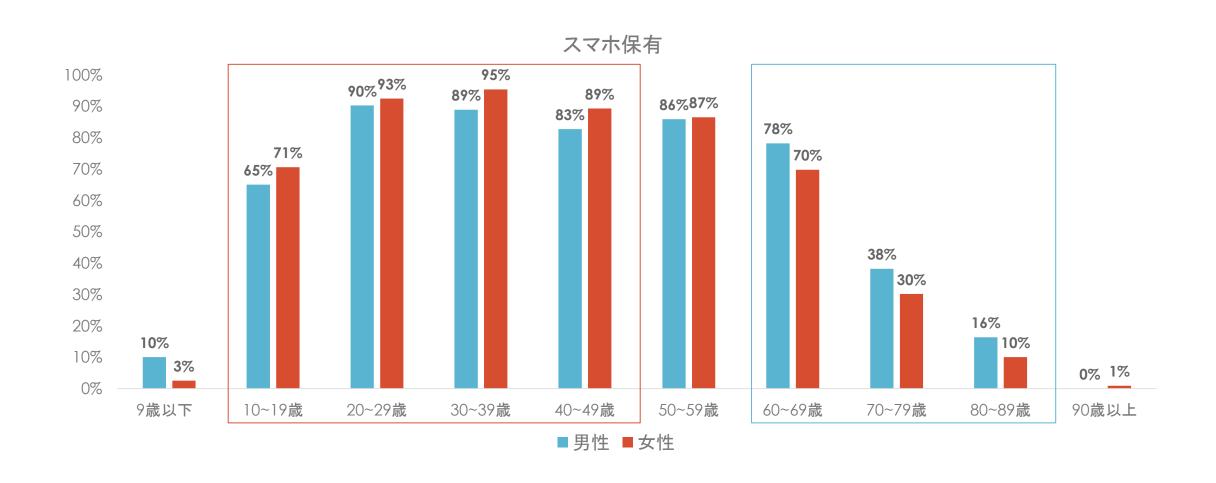
高齢層に着目すると、60代は男性の方が若干意向が強い。 70代以降はほとんど差がない。



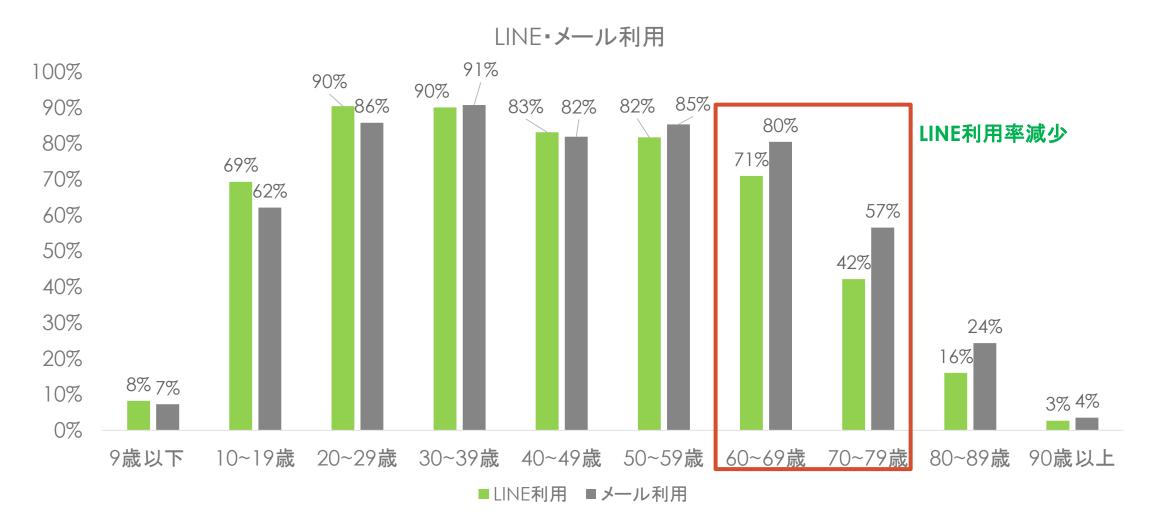
60代は70%強がスマホを保有している。 70代になると半減し代わりにらくらくホンユーザーが増加。



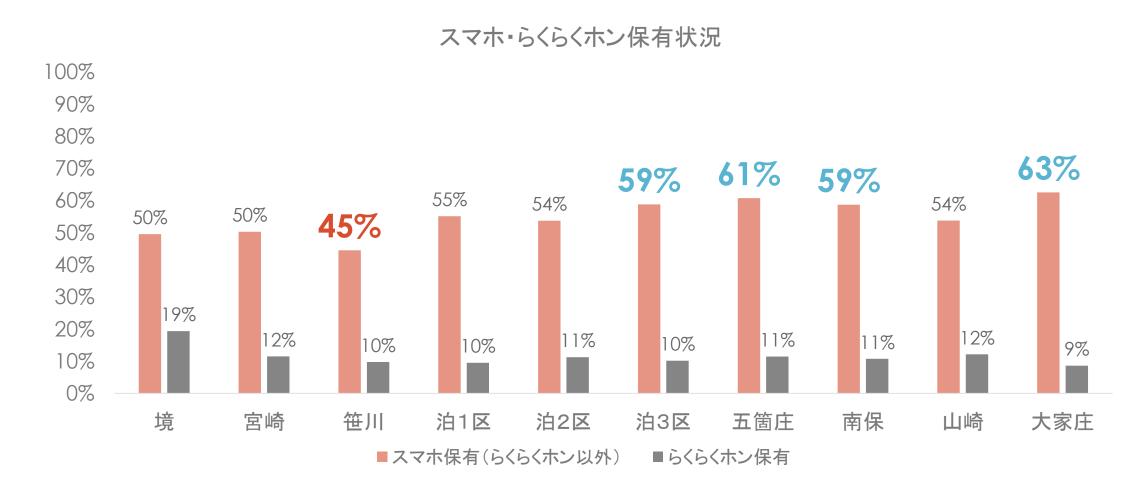
若年層に関しては女性のほうが若干保有率が高いが、 60代で逆転し男性のほうが高くなる。



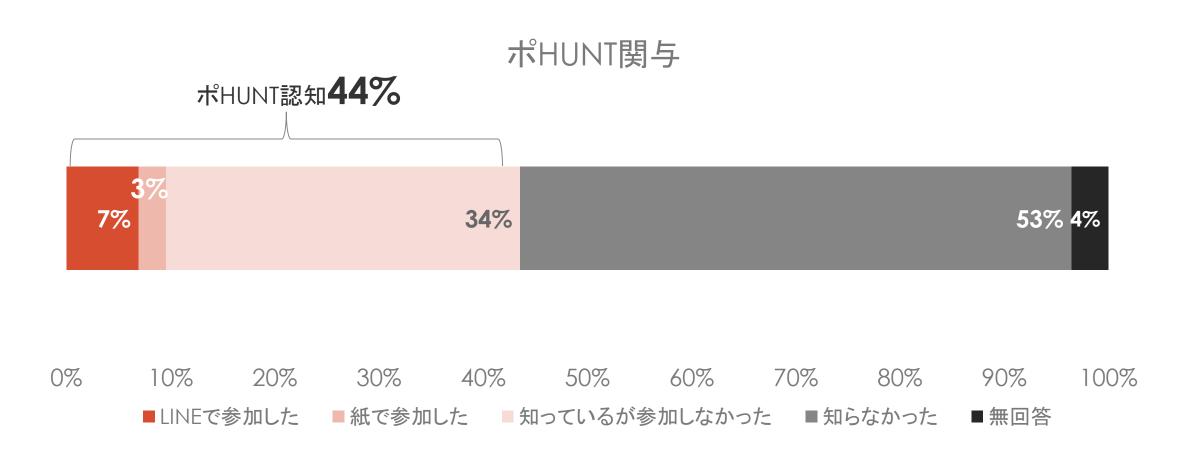
スマホ保有率の影響もあり、70代を境にLINEの利用率は低下し始める。 50代以降はメールの方が利用率が高いが、差は10%前後程度にとどまる。 →高齢層においても情報発信手段としてLINEは一定の効果が見込める。



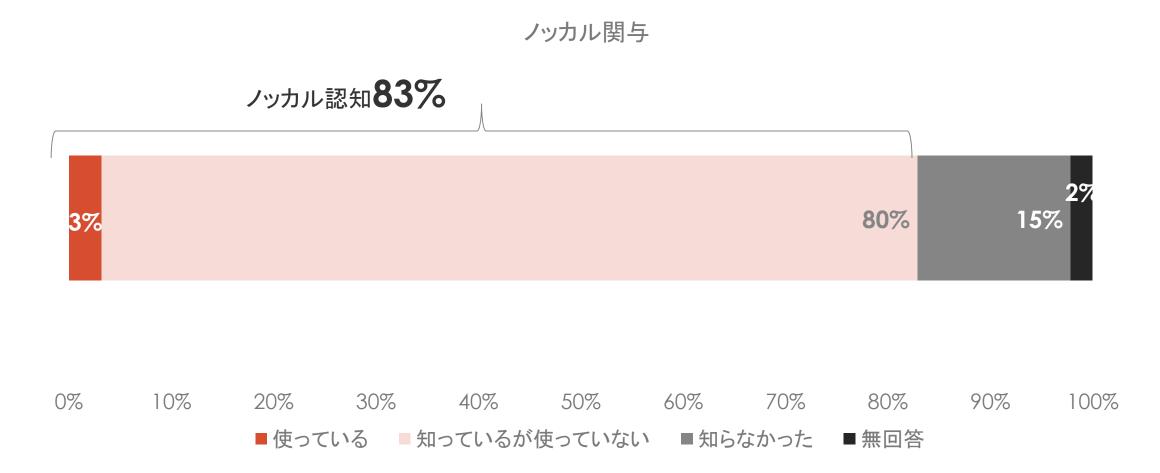
スマホ保有率が高いのは泊3・五箇庄・南保・大家庄で他より5%以上高い。低いのは笹川で他より5%以上低い。



ポHUNTにLINEで参加したのは全体の7%。住民の半分以上は施策を認知していない。 →広報施策次第でより多くのユーザー参加が見込める。



ノッカルは全体の3%程度が利用経験あり。認知は83%程度で多くの町民に知られている状態。 →認知拡大以外での利用者増加施策の検討が必要。



### 朝日町DXPJ施策の受容性確認

- ■スマホ保有者は57%。いずれかのスマート端末保有者は70%
- ■LINEは住民の58%が利用中。メールとの差は5%程度に留まる。
- ■60代は70%強がスマホを保有している。70代になると半減する。
- ■70代を境にLINEの利用率は低下。差は10%前後程度にとどまる。

#### LINE活用やデジタル活用全般に 一定の受容性を確認

## ポHUNTの認知/利用拡大に活用

■ポHUNTにLINEで参加したのは全体の7%。 住民の半分以上は施策を認知していない。



広報施策次第で より多くのユーザー参加が見込める。

## ノッカルの認知/利用拡大に活用

■認知は83%程度で多くの町民に知られている状態。 認知拡大以外での利用者増加施策の検討が必要。



認知拡大以外での利用者増加施策の検討も必要。

保有端末	
ガラケー保有	14%
スマホ保有 (らくらくホン以外)	57%
らくらくホン保有	11%
タブレット保有	11%
端末非保有	18%
スマート端末保有	70%

利用機能	
通話利用	76%
LINE利用	58%
カメラ利用	62%
メール利用	63%
その他アプリ利用	46%

スマホ利用意向(非保有者)		
今後利用したい	24%	
利用するつもりはない	68%	
無回答	8%	

ポHUNT関与	
LINEで参加した	7%
紙で参加した	3%
知っているが 参加しなかった	34%
知らなかった	53%
無回答	4%

ノッカル関与	
使っている	3%
知っているが 使っていない	80%
知らなかった	15%
無回答	2%